

平成 28 年度 新潟県小中学校 P T A 連合会 総会議事録

日 時 : 平成 28 年 6 月 11 日 (土) 13 : 30 ~ 15 : 35

会 場 : 新潟県商工会館 7 階大会議室

出席者 : 表彰関係者 12 名、来賓 10 名、代議員 32 名、委任者 17 名、
県 P 連新旧理事 41 名

1 開会

2 国歌斉唱

3 「PTA の歌」 斉唱

4 会長挨拶

新潟県小中学校 P T A 連合会会長 堀川 義徳

こんにちは。今ほどご紹介いただいた新潟県小中学校 P T A 連合会会長の堀川と申します。平成 28 年度新潟県小中学校 P T A 連合会総会に、新潟県教育委員会 教育長 池田 幸博 様 代理の生涯学習推進課 課長加茂 辰也 様、新潟県教育庁義務教育課 課長 大野 雅人 様 代理の参事 井上 正裕 様をはじめ、多くのご来賓の方々にご参加いただき、主催者を代表し、深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、この 4 月に発生した熊本・大分を中心とした地震災害では、多くの方がお亡くなりになりました。心よりお悔やみを申しますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。また、一日も早い復興をお祈りいたします。今回の地震に対し、日本 P T A で全国の P T A 協議会に義援金募集をしたところ、多くの義援金が集まりました。短期間ではありましたが、新潟県 P T A 連合会においても、予定を上回る多くの義援金が集まりました。直接、熊本県・大分県の子供達に渡すことができました。改めて、皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、私も会長として、今日で 3 回目の挨拶をさせていただきますが、過去の 2 回の挨拶の原稿を読み返してみました。一番初めの 26 年度の挨拶では、25 年度に新潟市 P 連が独立され、組織内および財政面がとても大変である、大変とは字の如く大きく変わらなければならないと、組織改革・財政の立て直しを目標にして、皆様にご協力をお願いいたしました。岡倉天心の茶の本の一節の中から、「変化こそ唯一の永遠」と締めさせていただきます。

27 年度の挨拶では、県の教育方針でもあります「個を伸ばす教育」を推進するために、県教委との連携を深め、子育てを通じて保護者自らも成長していかなければならない重要性を確認いたしました。

この 2 回の挨拶を踏まえた 3 回目の挨拶です。3 年間の中で、会費の値上げや、平成 30 年に行われます日 P 全国研究大会を長岡を中心として新潟県で行うことを決めさせていただき、しっかりとした組織運営をすることができました。これもひとえに、今日お集まりの皆様はじめ、県内の P T A に関わる関係者の方々のご協力の賜物だと思っております。ありがとうございます。平成 30 年の全国研究大会新潟大会においては、各分科会を県内 10 会場で行いますが、今日お越しの新潟市 P 連の大宮会長と協力して、会場とテーマを決めさせていただきました。メインテーマは、「教育は未来を拓く 新潟発 米百俵の精神！」です。現在、教育を取り巻く環境の中で、格差社会と言われていますが、このメインテーマには、「子どもの学力が、親の所得の差によって変わってくるというようなことがあってはいけない」という思いが込められております。教育は、生まれた地域や家庭環境の差を問わず、自分の力で頑張る将来立派な人間になる、その唯一の方法ではないかと思っております。この長岡の“米百俵”の精神は、食べられない時こそ教育に投資するというものであります。この精神をメインテーマに決めさせていただきました。

このようなPTA活動であります。あくまで任意加入であること、各単P・郡市P連では、本当にPTAが必要なのか、という議論もされているようでもあります。そういったことが、現在、日本PTAでも問題になっております。今日ここに、日本PTAが作成いたしました冊子を持ってきました。平成28年度の予算において、この「PTA応援マニュアル」と「PTA90事例集」を購入し、県内22郡市P連に各1冊を配布させていただく予定です。この中には、PTAの今までの歴史、なぜPTAが必要なのかということ、また組織運営や挨拶などのマニュアルが盛り込まれています。新しく会長や役員になられて不安に思われている方は、これを一読していただければ、困ったことが解決されると思います。

最後になりますが、30年に向けて、各郡市P連が協力して一つのことを達成する、それを夢見て、残り少ない会長の任を全うしたいと思います。最後までご協力よろしく願いいたします。

本日はお忙しい中、大変ありがとうございました。

5 来賓祝辞 新潟県教育委員会 教育長 池田 幸博 様 代理 生涯学習推進課 課長 加茂 辰也 様

皆さん、こんにちは。今ほど紹介いただきました生涯学習推進課 課長の加茂と申します。教育長の池田がお招きをいただいておりますが、国政選挙の関係で県議会が通常より早く開催しています。今日明日も答弁審査があり、この場に来ることができないということで、皆様にくれぐれもよろしくと仰せつかっております。祝辞を預かってまいりましたので、代読させていただきます。

平成28年度新潟県小中学校PTA連合会総会の開会にあたり、一言お祝いを申し上げます。皆様方には日ごろから、小中学校の教育活動の充実と子どもたちの健全育成にご尽力をいただいておりますとともに、本県の教育行政にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、少子化の進行による本格的な人口減少社会の到来や、情報化グローバル化の進展など、社会経済情勢が大きく変化する中、地域社会においても、人と人とのつながりや支え合いの希薄化、家庭の孤立化といった問題が生じてきております。こうした社会の変容の中で、学校が抱える課題は一層複雑化多様化しており、教育のあり方も、時代とともに柔軟に変化していくことも必要と考えております。

県教育委員会といたしましては、教育の基本理念を「個を伸ばす教育」とし、明日の新潟の飛躍に向けて基礎的な知識や能力の習得はもとより、児童生徒の一人ひとりの個性や能力を伸ばしていく教育を推進することとしております。

ふるさと新潟で夢をかなえるため、自分の将来を描きながら社会的・職業的に自立して生きていく力を育むキャリア教育や、児童生徒が充実感を味わい、心豊かな学校生活を送れる、魅力と活力のある特色ある学校づくりに取り組んでいるところでございます。

本日は、本年度の事業の中から2点についてお話をさせていただきます。

1点目は、いじめ問題への取組です。県教育委員会では、いじめの防止に県民ぐるみで取り組むため、「深めよう 絆 新潟県民会議」と連携して、「いじめ見逃しゼロ県民運動」を展開しております。今年度は、県民運動を始めて10年の節目を迎えることから、改めて県民運動の趣旨を広く周知する活動を展開してまいります。その中核となるのが、11月5日に開催を予定しております、「深めよう 絆 県民の集い」です。全県からの参加を募る予定をしておりますので、PTAの皆様からもぜひ参加していただきたいと思っております。

また、増加するネットトラブルを防止し、スマートフォン等の適正使用を促すことを目的として、昨年度リーフレット「スマートフォン等使用推奨ルール」を作成し、県内全ての保護者の皆さんに配布をいたしました。作成にあたり、PTA役員の皆様からご協力をいただきました。この場をお借りいたしまして、改めて感謝申し上げます。

2点目は、子ども読書の推進です。子どもの自主的な読書活動の環境づくりのため、市町村・学校・図書館等連携した取組を進めてまいります。本年度は読書の大切さや本の魅力を伝えるため、絵本作家や児童文

学の専門家等による連続講座「子ども読書オープンカレッジ」、親子や子ども読書関係者が一堂に集う「子ども読書フェスティバル」を開催するとともに、本からの感動を伝える「読書おたよりコンクール」を実施いたします。子どもの読書環境を整えるため、PTAの皆様にもこうしたイベントへの参加も含め、ご協力をお願いいたします。

今後とも、児童生徒一人ひとりが個性を大切にしながら能力を伸ばし、自己実現を図っていただけるよう取り組んでまいりますので、皆様方におかれましては、PTAのリーダーとして、個を伸ばす教育や特色ある学校づくりに一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

おわりに、県小中学校PTA連合会のますますのご発展と、本日ご出席の皆様のご健勝を祈念しまして、祝辞といたします。

平成 28 年 6 月 11 日 新潟県教育委員会 教育長 池田 幸博

来賓紹介

- ・新潟県教育委員会 教育長 代理 生涯学習推進課 課長 加茂 辰也 様
- ・新潟県教育委員会 義務教育課 課長 代理 義務教育課 参事 井上 正裕 様
- ・新潟県教育委員会 生涯学習推進課 成人教育係 係長 長谷川智泰 様
- ・新潟県小学校長会 会長 代理 理事 森 龍憲 様
- ・新潟県中学校長会 会長 代理 理事 五十嵐喜代春 様
- ・新潟県教職員組合 執行委員長 木村 博 様
- ・一般社団法人 新潟県PTA安全互助会 理事長 廣上健二郎 様
- ・新潟市小中学校PTA連合会 会長 大宮 一真 様
- ・新潟県小中学校PTA連合会 顧問 石田 浩二 様
- ・新潟県小中学校PTA連合会 顧問 中嶋 聡子 様

6 表彰 第 14 回新潟県小中学校PTA広報紙コンクール入賞者

【小学校の部】

- | | | |
|------|----------------|--------------------|
| 最優秀賞 | 見附市立今町小学校PTA | IMASHO PTA PTA だより |
| 優秀賞 | 長岡市立神田小学校PTA | よつば |
| 優秀賞 | 糸魚川市立能生小学校PTA | はばたき |
| 奨励賞 | 糸魚川市立糸魚川小学校PTA | あお空 |
| 奨励賞 | 五泉市立村松小学校PTA | ふたば松 |
| 奨励賞 | 柏崎市立剣野小学校PTA | いきいき |

【中学校の部】

- | | | |
|------|----------------|---------|
| 最優秀賞 | 糸魚川市立糸魚川中学校PTA | 笑顔 |
| 優秀賞 | 長岡市立東北中学校PTA | かしわ |
| 奨励賞 | 長岡市立北中学校PTA | 北の輪 |
| 奨励賞 | 燕市立分水中学校PTA | PTAタイムス |

7 議長選出

上越市小中学校PTA連絡協議会 保倉 政博 代議員

提案者：事務局

議長あいさつ

皆様お疲れ様です。上越市小中学校PTA連絡協議会で会長をしております、代議員の保倉政博と申します。本日は総会議長の大役を仰せつかりました。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

8 議事録署名人指名

議長：保倉 政博

柏崎市小中学校PTA連合会 代議員 栗原 知美

阿賀町PTA連絡協議会 代議員 庄司 博一

<定足数の確認>

代議員総数 49 名、うち本日の出席者 32 名、委任状提出者 17 名、出席者と委任状提出の代議員で 49 名です。規約第 21 条により、出席者が 2/3 以上の定足数に達しておりますので、本総会は成立いたします。

また、議案の議決には、規約第 22 条により、出席者代議員の過半数の賛成が必要ですので、25 名以上で可決になります。同数の場合は議長が決することになります。

9 議事

第 1 号議案 平成 27 年度会務・事業報告 及び 各委員会報告

(1) 会務報告

… 要項 3～5 ページ参照 …

(2) 事業報告

… 要項 6～9 ページ参照 …

(3) 委員会報告（教育問題・広報・組織検討）

… 要項 10～13 ページ参照 …

質問・意見なし

＝第 1 号議案採択＝ 賛成多数で原案通り承認される

第 2 号議案 平成 27 年度会計収支決算報告 及び 監査報告

報告者：事務局

… 要項 14～17 ページ参照 …

監査報告

報告者：監事

質問・意見なし

＝第 2 号議案採択＝ 賛成多数で原案通り承認される

第 3 号議案 平成 28 年度役員を選出（案）

提案者：役員選考委員長

… 要項 18 ページ参照 …

質問・意見なし

＝第 3 号議案採択＝ 賛成多数で原案通り承認される

旧役員代表あいさつ

新役員就任あいさつ

第4号議案 平成28年度事業計画(案)
…要項19～21ページ参照…

提案者：事務局

質問・意見なし

＝第4号議案採択＝ 賛成多数で原案通り承認される

第5号議案 平成28年度会計収支予算(案)
…要項22～24ページ参照…

提案者：事務局

【意見】 三条代議員

予算についてお願いがあります。昨年会費の値上げがありました。三条の会費収入は約150万円。以前ですと33万円位の県P連への会費納入でしたが、本年度は80万円位の会費納入になります。本年度は繰越金を切り崩してなんとか凌いでおりますが、来年度はやり繰りしていけるのかどうかわかりません。そこで、今回の予算を見ますと、繰入金が170万円ほどあったり、予備費が300万円ほどあったりするようです。日P全国研究大会の開催で資金繰りが大変なのはわかりますけれども、会費の再考をお願いしたいです。

会費が払えないようでしたら、三条市P連としても考えていかななくてはならないのですけれども、こちらとしてはそのような窮状があります。こちらで独自におこなっている事業にも、県P連の値上げが影響してしまっていて、予算も削りながら行っていますが、それでも追いつかない状況です。その辺を本部の方々にご検討いただきたいです。

【回答】 会長

会費につきまして昨年度値上げをさせていただきました。今すぐ値下げということはできません。予算を見ていただくと、安全互助会からの手数料収入600万円弱の補助をいただいて、なんとか組んでいる状況です。将来的にも、少子化もあり、これから安全互助会からの補助も県P連の会費も減っていくことが考えられます。その中で、事業を今後も続けていくために、昨年度値上げをせざるを得なかったのです。互助会の手数料収入も、これからも同じような金額をいただければ限りません。節約を含め、事業の構築を組織検討委員会とともに考えてまいりたいと思います。本部役員も三条市P連さんに足を運び、いろいろとお話できたらと思っております。

【確認】 議長

繰入金170万円の根拠と日P全国研究大会の今現在の計画を教えてくださいませんか。

【回答】 事務局

理事会において、日P全国研究大会の予算書をお渡ししております。自己財源といたしまして、日Pや関ブロからの645万円と、県P研究大会及び新潟市P研究大会600万円予定しております。ここまで財源が必要なため、少しずつ貯めていくということです。その他自治体からの補助も予定しております。各理事がお持ちの予算書をご覧ください。県P研究大会500万円のうち、今年度は170万円の繰入が妥当と考えております。

【確認】 議長

予備費が124.8万円増えていることについて、日P全国研究大会の財源のため、予備費を昨年並みに抑えておいて、日P新潟大会の財源としての繰入金を増やすことができたのではないかと思います。そのあたりはいかがでしょうか。

【回答】事務局

予備費はあくまでも予備費で、日P全国研究大会も実際に準備してみないとどれくらいかかるのか不明なところもありますので、必要な場合に使用させていただきたいと考えております。最終的に予備費が残れば、追って繰り入れることができるかとも思っております。

【意見】長岡市出雲崎町代議員

昨年度総会においても発言しましたが、値上げの本筋の趣旨は、日P全国研究大会新潟大会以前の問題で、会費収入が他団体からの助成金収入より少ないということ、ここが問題だとお話しさせていただき、値上げに賛成しました。28年度予算を見ますと、会議会場費、水道光熱費、火災保険等が本当にこの金額で済むのと考えますと、まだまだ正常化していないと判断すべきではないかと思えます。その上で日P全国研究大会新潟大会繰入の170万円なのだ、と拝見させていただきました。今年度予備費約300万円についてですが、運営において予備費は常識的な%があるのではないかと感じております。28年度予算について、私は全く問題ないと思っておりますが、29年度予算については、予備費の%の議論、何%+ α として予算を組んでいただけるようにご検討いただきたいと思えます。一刻も早い本質的な改善が組織として大切なことだと思えますし、各単P・各都市P連が知恵を出し合いながら活動を進めていけたらよいと思っております。

【回答】会長

ご意見ありがとうございます。おっしゃるとおり、まだまだ安全互助会様にいろいろな経費負担をしていただき、そして手数料収入をいただかなければ県P連は成り立たない状態です。こういった部分も少しずつ改善をしていきたいと考えております。例えば、皆様方に資料を配布するにも送料がかかっていますので、Eメールで配信し皆様から印刷していただきそれを持ってきていただく、もしくはパソコンを持参していただく等で、少しでも経費の削減になるのではないかと考えております。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。また予備費のパーセンテージにつきまして、本部役員や皆様と協議してまいりたいと思っております。

【質問】新発田市代議員

人口が減っていく中で、当然児童生徒数も減っていきます。昭和46年の生徒児童数6万人が現在は半分になっています。会費100円で平成何年までやっていくことができるのか、赤字になる年も予想できるのではないかと思います。人口統計を加味した会費の徴収方法をお考えいただきたいと思えます。

【回答】顧問

45円の会費のままですと、この28年度で繰越金が0円になる計算でした。そこで、今年から会費を100円に値上げさせていただきました。新潟県の児童生徒数が2.3~2.4%減少するということがわかっていますので、これでシミュレーションをしました。日P全国研究大会新潟大会がない場合、今子どもを小学校に入学させて、そこから義務教育の期間の約10年間に値上げをしないで済むようにと考え、100円とさせていただきました。ですが、平成30年に大きな大会があります。値上げした部分のいくらかを使うか未知数であります。日P全国研究大会新潟大会に安全互助会様や各自治体から、いかに資金を集めることができるかということが、100円に値上げをして10年間もたせることができるのかどうか、ということになります。繰越金が前年度より減少している場合は、単年度として赤字であると言えます。今年度は、前年度より繰越金が減少していますので、赤字になります。予備費が120万円も増えたのではないかとのご意見がありましたが、来年度になれば100万円、翌年度80万円、そしていずれ0円になることが考えられます。今時点では10年間は100

円でいけるというシミュレーションをしております。

【意見】佐渡市代議員

今回初めて出席して感じたことが、本部役員と各郡市P連のコミュニケーション不足があるのではないのかということです。佐渡市P連の場合、重要議案、例えば会費値上げなどを取り扱う時には、各地区で選任された特別委員で諮問委員会を開催し、上がった意見を役員に検討していただくという形をとっています。コミュニケーションも非常によく取れますし、話がスムーズに進みます。役員はなかなかお忙しいと思いますので、重要議案については諮問委員会を設け検討するということを試みてはいかがでしょうか。提案させていただきます。

【回答】会長

貴重なご意見ありがとうございました。理事会、役員で話し合いたいと思います。

＝第5号議案採択＝ 賛成多数で原案通り承認される

その他 なし

1 0 報告

①平成30年（公社）日本PTA全国研究大会新潟大会について 報告者：事務局
… 要項25～27ページ参照 …

②第56回新潟県小中学校PTA研究大会魚沼大会について 報告者：魚沼市P連会長
… 要項28～29ページ参照 …

③その他 なし

1 1 議長退任のあいさつ

1 2 連絡事項

①新潟に子ども病院をつくる会

各校にメール配信します。取組は各校のPTAでご判断願います。

②日本教育会 全国大会 10/1 県民会館

堀川顧問がシンポジストとして出席します。多くの参加をお願いいたします。

③中学校制服リユース調査結果

4校ありましたので、問い合わせの学校にお知らせしました。

④上越市P連より「アウトメディア宣言」の紹介

小学生は原則8時以降、中学生は原則9時以降、メディアから離れる活動、使用は2時間までとした活動です。各地域取り組んでいるかと思いますが、再度各家庭でのルールを見直していただけたらと思います。活動の報告をいたしました。

1 3 監事講評

監事

長時間のご審議ありがとうございました。退任されます堀川前会長、水野前副会長、今井前副会長、三宮前監事、蕪木前監事、大変お疲れ様でございました。堀川前会長におかれましては、副会長2年、会長3年と5年に渡り、県P連の発展にご尽力いただきました。ご挨拶にありまして、この5年間は激動の5年間でございまして、新潟市P連の独立で約3割の会員が減少し、3割の予算が減少しました。そのような中で、30年に日P全国研究大会新潟大会を行うということになり、6000人規模の受け入れをどうしようかと考える時期もありました。平石新会長を中心に長岡で行おうではないか、と声を上げていただきまして、新潟での大会が開催されることとなりました。新役員の方、新理事の方、平石会長を中心に盛り上げ、大会の成功にご尽力いただきたいと思っております。お疲れ様でした。

14 閉会のあいさつ

副会長

退任役員の皆様、大変お疲れ様でした。本年度新役員の皆様、コミュニケーションをとりながら楽しく活動を進めていきたいと思っております。大きな大会を控えており、山あり谷ありかと思っておりますが、最後は楽しんで成功させていきたいと思っております。これからも準備委員会よろしく願いいたします。長時間ありがとうございました。お疲れ様でした。

以上